

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	保健医療 課 保健予防 係【問合せ・質問等の先（内線番号） 581 】【
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> 3節 <input type="checkbox"/> 1項 <input type="text" value="保健センターの建設"/>

業務の名称	保健センター管理業務			
(1) 根拠法令・条例	保健センター条例			
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>4.0</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：70.5人・日 (臨時雇用者延人数：0人・日)			
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u>8,411</u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))			
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	<u>0.</u> % (平成20年度実績)			
(5) 業務期間	開始した年度	平成12年度	終了(予定)年度	年度

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

①業務目的(達成目標)	住民の健康の保持増進を目的とした保健事業を実施する保健センターを適切に管理する。
②業務が対象とする住民(地域、層)	保健センターで実施する保健事業に参加する町民
③業務の具体的な実施内容・方法(平成20年度実績)	保健センター施設内の維持管理、保守点検業務を定期的に行っている。 (清掃、浄化槽、電気保安業務、受水槽清掃、警備管理、消防設備保守点検、空調設備保守、自動扉保守点検業務等)

④業務の実施結果 (平成20年度実績)	上記保健センター管理業務については、定期的実施						
	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
	1	浄化槽保守点検	年2回	年2回	年2回	年2回	
	2	電気保安業務	年6回	年6回	年6回	年6回	
	3	受水槽清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	
	4	消防設備保守点検	年2回	年2回	年2回	年2回	
	5						

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

保健センターの竣工から8年が経過し、部分的に修繕が必要などが出てきている。

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	
平成18年度、平成19年度については、浄化槽蓋、浄化槽の修繕を実施した。 平成20年度については、ボイラーの補修工事を実施した。	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	2点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	2点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	2点
⑤総合計画との整合	総合計画(基本計画)の方針に対応しているか。	2点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点: 成果あり、適切だった 1点: ある程度適切だった 0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1.7点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> ①. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続(業務の拡大) 3. 見直して継続(業務の縮小) 4. 見直して継続(方法の改善) 5. 見直して継続(他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	修繕箇所はあるが、保健活動の拠点としての機能は果たしていた。

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
①改善目標	修繕については、できるだけ早期に対応する。
②改善時期	
③改善方法	定期的な保守点検結果等を確認する。